

研修担当者様、校内の各学級での回覧をお願いします。
小1 □□□□→小2 □□□□→小3 □□□□→小4 □□□□→小5 □□□□→小6 □□□□→特別支援□□□□
中1 □□□□□□→中2 □□□□□□→中3 □□□□□□→特別支援□□□□□□

平成 28 年 7 月 15 日

小・中学校長 各位

日本言語技術教育学会北海道支部
支部長 柳谷直明 (妹背牛小学校長)

日本言語技術教育学会第4回北海道支部研究大会(札幌大会)

謹啓 盛夏の候、貴台に於かれましてはますます御清祥の段、何よりの慶事と心からお喜び申し上げます。
さて、日本言語技術教育学会第4回北海道支部研究大会を札幌市で開催します。本支部は言語技術の解明を通して、子供たちの国語学力がさらに向上するための国語科授業改善を提案し続けています。
各教科等の言語活動が充実するため、国語科で子供は何を学ぶのでしょうか、どのように学ぶのでしょうか、何ができるようになるのでしょうか。その鍵が言語技術なのです。なぜなら、各教科等で活用できる言語技術が汎用的学力の一部だからです。今大会は文学教材を通して、①何を学ぶのか、②どう学ぶのかを検討します。
子供たちは日々、成長し続けています。成長する子供たちに我々教員は励まされ、勇気をもらっています。教職は有難い職業です。そんな子供たちの成長とともに、我々教員も学び合い、成長し続けていきたいと思います。
つきましては、本大会を校内研修で御活用いただきたく、御案内申し上げます。どなたでも参加できます。貴校で回覧していただき、出席を希望される先生がいらっしゃいましたら、御高配賜りたく存じます。
日本言語技術教育学会は設立26周年です。特定の団体に偏らず、言語技術教育の解明を研究し続けています。子供の幸福に直結する教育の実現、汎用性高い言語技術の指導、国語学力の向上を保障する授業改善のためのヒントを学び合っています。授業やカリキュラムのマネジメントに活用できます。お待ちしております。 頓首

- 1 名称 **日本言語技術教育学会第4回北海道支部研究大会(札幌大会)**
- 2 趣旨 国語科授業改善、教員の指導力向上、子供の国語学力の向上、北海道国語科教育の進展、日本言語技術教育学会の振興を目的とする日本言語技術教育学会北海道支部の研究大会。
- 3 日時 **平成28年10月1日9時30分～16時40分(締切日9月20日)**
- 4 会場 **札幌市資料館**(〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目、TEL: 011-251-0731、地下鉄東西線西11丁目駅下車)
- 5 主催 日本言語技術教育学会北海道支部(支部長 柳谷直明)
- 6 共催 日本言語技術教育学会(会長 大内善一)
- 7 後援 北海道教育委員会、札幌市教育委員会
- 8 講師 **大内善一**会長、**野口芳宏**副会長、**中村孝一**副会長、**小森 茂**理事、**長谷川祥子**理事、**渡邊洋子**理事、**岩下 修**理事、**照井孝司**理事、**柳谷直明**理事・北海道支部長、**太田 等**道副支部長、**幸坂健太郎**道教育大、**富樫忠浩**道事務局長、**富樫いづみ**道事務局次長、**渥美清孝**道事務局、**山下 亘**道事務局、**和嶋康彦**道事務局他。



- 9 テーマ **国語学力を形成する言語技術 1 ～文学的文章～**
- 10 内容

□ 9:30	開会挨拶	日本言語技術教育学会北海道支部長	柳谷直明
□ 9:40	基調提案	国語学力を形成する言語技術 1	柳谷直明
□ 10:05	模擬授業 1	『たぬきの糸車』(小1)	和嶋康彦
□ 10:30	模擬授業 2	『スイミー』(小2)	岩下 修
□ 11:10	模擬授業 3	『ちいちゃんのかげおくり』(小3)	照井孝司
□ 11:35	模擬授業 4	『わらくつの中の神様』(小5)	(秋田県指導主事)
□ 12:00	昼食	(12:50 支部年次総会)	
□ 13:05	模擬授業 5	『少年の日の思い出』(中1)	野口芳宏
□ 13:30	模擬授業 6	『走れメロス』(中2)	渡邊洋子
□ 13:55	パネル・ディスカッション	司会(兼討論者) 富樫忠浩、指定討論者 講師他	
	討議 1	授業検討～それぞれの授業者が提案した言語技術を徹底検討する。～	
	討議 2	文学的文章で指導すべき言語技術を低学年・中学年・高学年・中学で厳選する。	
□ 16:30	閉会挨拶	日本言語技術教育学会北海道副支部長	太田 等



↑ 札幌市資料館

11 参加費 **当日受付不可**。会員 4,000 円/会員外 5,000 円(事前入金)。大学生半額。支部会員登録は今大会参加から可。北海道支部は会費無料。

12 申込方法 ①予約申込——下のメール・アドレスへPCメールで予約。②事前受付——予約された方へ手続きメールを3日以内に送信。(3日以内に返信がない場合には、再連絡をください。)受付締切日(平成28年9月20日)までの入金で受付完了。受付完了者へ9月20日以降に最終案内メールを送信。受付完了後のキャンセルは不可。
事務局長 富樫忠浩 tadaspring2012@yahoo.co.jp